

本校におけるインターンシップの取り組みについて

「Y専門学校：1・2学年主任」

本校は「鍛え磨く」という校訓のもと、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目的として、全学科学生を対象としたインターンシップを導入しております。

今回のインターンシップでは、高度情報技術学科（1年、2年）、ITエンジニア学科（1年）の2学科の学生が参加いたしました。

専門的に知識を学び、技術を習得することを目的とし、学生たちはその専門分野でのプロフェッショナルを目指しており、日々学内では高度な資格試験合格に向けての勉強や、それぞれの専門分野で必要とされる基本技術のスキルアップのために励んでおります。

インターンシップ実施の目的は多くありますが、そのひとつに日頃学校で学んでいる知識、技術がどう実社会で活かされているかを確認することが挙げられます。

学生たちはその知識の習得、技術の向上を目的として日々の学校生活を過ごすことと挙げがちですが、実はこれは本来の目的ではなく、本来の目的は学校で得た知識、技術をどうお客様に提供していくか、どう社会に貢献していくかの方がなにより重要となります。

しかしこうした仕事の重要性や醍醐味を伝えることは学校現場だけでは不十分であり、これは私たち教員にとっても大変もどかしく、また学生たちにとっても大変もったいないことだと日々感じております。このような理由もありインターンシップはまさに学校での勉強と現場で求められるものを結びつける、非常に重要な機会となっております。

インターンシップの実施につきましては、各学科においてまず事前指導を行っております。事前指導の内容としては社会人としての礼儀マナーの重要性のほか、今回の実習でどういったことを学んでくるかという目標設定を中心に指導をしております。また学生たちが実習に行っている間、教員が必ず1度は実習先を訪問し、学生の様子を視察、そして企業様からご意見を伺う機会を設けております。インターンシップ終了後は報告会を行うことにより、自分たちが感じてきたこと、勉強してきたことなどをクラスの仲間に伝え、これからの勉学や実習の糧としております。

今後も社会に出て必要とされるものと学校での教育がミスマッチとならないよう、本校でも積極的にインターンシップを推進していきたいと思っております。

最後になりましたが、お忙しい中実習生を受け入れていただき、また懇切丁寧にご指導いただきました企業・団体等関係者の皆様、並びにインターンシップにご尽力いただきました山口県インターンシップ推進協議会の皆様に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

本校におけるインターンシップの取り組みについて

「Y専門学校：1年担任」

本校は「鍛え磨く」という校訓のもと、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を掲げております。

公務員総合学科1年生は、公務員試験に合格して公務員として働くことを目標としており、社会人としての基礎力の育成から応用力の完成までゆとりのある時間で、講義・演習・模試を行い、官公庁視察研修により視野を広げ、ボランティア活動やインターンシップ実習の実施により、コミュニケーション能力と地域への貢献意識を養うことを目的として日々の学校生活に励んでいます。

インターンシップ実施の目的は、学生が日頃学校で学んでいる社会人としての知識や考え方・ビジネスマナーが実際の職場でどのように活かされているか、また自分自身も実践で活かすことができるのかを確認することが挙げられます。また、学校の授業を通して公務員の仕事内容や部署の違い・やりがい・福利厚生などを伝えておりますが、インターンシップ実習を通して学生は実際に仕事を体験することでより職業理解を深めることができる為、非常に重要な機会となっております。

インターンシップ実習の事前指導として、インターンシップ実習で何を学びたいのか事前に目標を立てることで、学生に何の為に参加しているのか意識させて体験できるように指導しております。また、インターンシップ実習の期間は教員が可能な限り実習先を訪問し、学生の様子を視察し、インターンシップ終了後は体験レポートの作成と実習の報告を行うことにより、自分たちが感じてきたこと、目標が達成できたかななどをクラスの仲間に伝え、情報を共有することでクラス全体の職業理解を深めるための材料にしております。

改善点として今回初めて山口県インターンシップ推進協議会様にご協力頂きインターンシップ実習を調整させていただきました。こちらが予定していた実施可能期間が短かったことで複数の学生のインターンシップ実習が重なり、すべての実習先に訪問することができませんでした。今後は余裕を持ったスケジュールで計画を立て、すべての実習先に訪問できればと考えております。また、今回学生の公務員試験の日程が重なり急遽、インターンシップ実習をキャンセルして頂いたこともありましたので、年間の行事スケジュールなどを照らし合わせて確実に学生が実習に参加できる期間で調整したいと考えております。

最後になりましたが、お忙しい中実習生を受け入れていただき、また丁寧にご対応いただきました官公庁・団体等関係者の皆様、並びにインターンシップ実習にご尽力いただきました山口県インターンシップ推進協議会の皆様に厚くお礼申し上げます。

この度は大変お世話になりました。今後ともよろしくお願い致します。